

科目名	現代社会とキャリア						
英語科目		ナンバリング	(https://syllabus.kyoto-su.ac.jp/syllabus_search/#n)を参照				
開講期	春学期	開講学部等	現代社会学部	配当年次	2年次	単位数	2単位
教員名	木原 麻子, 谷口 キヨコ						

授業概要／Course outline

現代社会は、労働人口の減少や就業形態の複雑化、生き方や価値観の多様化など人々のキャリアを取り巻く環境が急速に変化し、同時に種々の課題も生み出している。本授業は、このような社会の変化や課題を題材に、個人と働くことの関わりを考察する。非正規雇用や長時間労働、賃金格差といった雇用・労働をめぐる課題、労働関係法令に関する知識、また、テレワークやパラレルキャリアに代表される新しい働き方など、ワークキャリアに関する具体的事例を通じ現代社会を分析、考察するための専門知識を修得する。

授業形態、授業方法等／Course form・type

【授業形態】

対面授業

【授業方法】

講義

- ・実務経験のある教員による授業

行政および民間企業での勤務経験ののち、キャリアコンサルタントとして主に学生を対象としたキャリア開発に従事してきた教員が、その経験を活かして現代社会におけるキャリアに関する重要なトピックスの解説とその実践的応用について講義する。

授業内容・授業計画／Course description・plan

第1回 テーマ：授業概要とイントロダクション

授業のテーマと概要および授業内容・授業計画を説明し、事前・事後学修の方法、教材、到達目標、身に付く力、履修上の注意等シラバスの諸項目を確認する。あわせて評価方法についても詳しく説明する。

第2回 テーマ：現代社会と様々なキャリア観

キャリアの概念を整理した上で、人は何のために働くのか、キャリアを考える軸など様々なキャリア観について考察する。

第3回 テーマ：現代のキャリアを取り巻く課題（1）

近年の日本における労働市場とそれに伴う働き方の変化について解説する。

第4回 テーマ：現代のキャリアを取り巻く課題（2）

日本における労働時間の現状とキャリアに与える影響について検討する。

第5回 テーマ：現代のキャリアを取り巻く課題（3）

正規雇用・非正規雇用など多様な雇用形態を紹介し、その特徴を踏まえた上で比較検討する。

第6回 テーマ：現代のキャリアを取り巻く課題（4）

日本における賃金格差の現状、とりわけジェンダー間格差とキャリア形成の関係について検討する。

第7回 テーマ：振り返りと中間レポート

第1回から6回までの内容について講義ポイントを振り返るとともに、中間レポートを実施する。

第8回 テーマ：現代のキャリアを取り巻く課題（5）

ブラック企業やブラックバイトと呼ばれる労働環境についてその特徴や課題について検討する。

第9回 テーマ：労働法の役割とリーガル・リテラシー（1）

労働基準法を始めとする基本的な労働関係法の概要とともに、アルバイトを事例に労働者として必要となる最低限の知識について解説する。

第10回 テーマ：労働法の役割とリーガル・リテラシー（2）

前回に引き続き、アルバイトでの具体的事例をもとに労働法とリーガル・リテラシーを身につけることについて検討する。

第11回 テーマ：多様なキャリア（1）

企業や組織に属さないあるいは企業に勤めながら同時に異なる職を持つ、また自ら起業する、NPOで働くなど、多様なキャリアのあり方について具体的な事例をもとに検討する。

第12回 テーマ：人生設計とお金

人生設計において欠かすことのできないお金について検討する。

第13回 テーマ：多様なキャリア（2）

企業や組織に属さないあるいは企業に勤めながら同時に異なる職を持つ、また自ら起業する、NPOで働くなど、多様なキャリアのあり方について具体的な事例をもとに検討する。

第14回 テーマ：振り返りと臨時試験

第1回から13回までの内容について講義ポイントを振り返るとともに、テストを実施する。

★オンデマンド テーマ：試験の解説およびまとめ

試験の解説および要点の確認とまとめを行う。臨時試験の翌日に解説動画を配信する。（約90分）視聴期間は配信から2週間とする。

事前・事後学修/Preparation and assignments

第1回 テーマ：授業概要とイントロダクション

[事前学修]シラバスを十分に読み込んでおくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第2回 テーマ：現代社会と様々なキャリア観

[事前学修]親族など身近な社会人に、ここ20年程度の中の働き方の変化についてインタビューしておくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第3回 テーマ：現代のキャリアを取り巻く課題（1）

[事前学修]現在の日本の労働人口や、有効求人倍率の言葉の意味についての調べておくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第4回 テーマ：現代のキャリアを取り巻く課題（2）

[事前学修]日本の労働時間についての特徴を調べておくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第5回 テーマ：現代のキャリアを取り巻く課題（3）

[事前学修]「正規雇用」「非正規雇用」という概念についてWebサイト、書籍等で調べておくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第6回 テーマ：現代のキャリアを取り巻く課題（4）

[事前学修]日本における賃金格差について Webサイト、書籍等で調べておくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第7回 テーマ：振り返りと中間レポート

[事前学修]第1回から6回までの授業の内容を復習しておくこと。

[事後学修]大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第8回 テーマ：現代のキャリアを取り巻く課題（5）

[事前学修]「ブラック企業」の具体的な事例をWebサイト、新聞等で調べておくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第9回 テーマ：労働法の役割とリーガル・リテラシー（1）

[事前学修]自身のアルバイト体験における労働時間や給与、有給休暇について思い出し、整理しておくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第10回 テーマ：労働法の役割とリーガル・リテラシー（2）

[事前学修]労働基準法の第1章から第4章までの条文を読んでおくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第11回 テーマ：多様なキャリア（1）

[事前学修]授業内であらかじめ指示したキーワードについて Webサイト、書籍等で調べておくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第12回 テーマ：人生設計とお金

[事前学修]自身が生まれてから今まで生きてくるのにどのくらいのお金がかかっているかを洗い出し、おおよその金額を考えてくること。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第13回 テーマ：多様なキャリア（2）

[事前学修]授業内であらかじめ指示したキーワードについて Webサイト、書籍等で調べておくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習したのち、大学HPのmoodleにアクセスして小テストに解答すること。

第14回 テーマ：振り返りと臨時試験

[事前学修]第1回から13回までの授業の内容を復習しておくこと。

[事後学修]授業内での説明を復習すること。試験内で出された問題についての復習をしておくこと。

★オンデマンド テーマ：試験の解説およびまとめ

[事前学修]これまでの授業で解説したことおよびmoodleで実施した小テストについて復習しておくこと。

[事後学修]授業内で行った現代社会におけるキャリアについての議論を踏まえ、自分自身のキャリア形成についての方針を描くこと。

※事前学修は各授業2時間、事後学修も各授業2時間必要である。上記内容を確認して、しっかりと事前・事後学修を行うこと。

授業の到達目標/Expected outcome

- ・キャリアに関する概念を理解でき、自身の課題に引きつけて考えられるようになること。
- ・メディア等で報じられているキャリアや労働を取り巻く課題を把握し、それらを論理的に分析・評価できるようになること。
- ・自身のキャリア上の課題を明確化、言語化し、それらを他者に伝えること（発信）ができるようになること。
- ・市民としての行動規範や社会的責任を自覚できるようになること。
- ・生涯にわたって自身のキャリアを切り開くための基礎知識を身につけること。

身につく資質・能力/Competencies to be attained

- ・思考力
- 専門知識・専門技能
【現代社会学部 現代社会学科】
・社会学をはじめとする社会科学の応用知識

履修上の注意/Special notes, cautions

- ・予備知識は必要ないが、授業に積極的に参加する意欲のある学生の履修を希望する。
- ・履修予定者は初回授業に必ず出席すること。
- ・理解度の確認のために小テストまたは小レポートを実施する。

評価方法/Evaluation

- ・授業内で実施する小テストまたは小レポート（不定期）20%、中間レポート30%、振り返りテスト50%
- ※小テストについては次回授業時にその解答と解説を行う。

教材/Text and materials

- ・教科書：なし。随時、講義レジュメを配付する。
配付方法はMoodleによる場合もあるため、授業での指示に従うこと。
- ・参考書等：誰もが入手しやすい新書を中心に以下に紹介する。
金井壽宏『働くひとのためにキャリア・デザイン』（PHP新書, 2003年）
海老原嗣生『女子のキャリア 〈男社会〉のしくみ, 教えます』（ちくまプリマー新書, 2012年）
阿部正浩・松重寿和『キャリアのみかた 図でみる110のポイント 改訂版』（有斐閣, 2015年）
浦坂純子『あなたのキャリアのつくり方 NPOを手がかりに』（ちくまプリマー新書, 2017年）
石田眞・浅倉むつ子・上西充子『大学生のためのアルバイト・就活トラブルQ&A』（旬報社, 2017年）

質問や相談の方法/Instructor contact

授業に関する質問や相談は、次のいずれの方法でも対応する。

- ・moodleに記載するメールアドレスへの連絡
- ・オフィスアワー時の研究室訪問（時間は、初回授業時に連絡する。）